

タイトル『銀河鉄道の夜』

著者：宮沢賢治

出版社：角川文庫

「魚に出たまま帰って、な～ん父と病がちな母
を持つ ジョバンニ。ジョバンニは暮らしを支
えるために学校が終わると働きに出て
いた。ジョバンニの ことを 学友たちは はからかう
が、カムパネルラ だけは 優しかった。
ある銀河の祭りの夜、ジョバンニ が 星空を
眺めて いると、 不思議な声と 明るい光に 包ま
れた。 気がつく と ジョバンニ は 銀河鉄道に
乗って いて、 隣には カムパネルラ が...」

二人の銀河の旅が

いま始まる。

投稿日 2022年 12月 9日

ペンネーム

S.S.

年齢

13

仙台市 図書館 YAコーナー